

説明するために計測する

政策評価や事業評価、行政評価というような“評価”と、説明責任の“説明”という言葉が市民権を得てきましたが、評価と説明はワンセットであるべきで、そのためには、自分なりの物指（モノサシ）を持つことが不可欠です。

要は、きちんとしたモノサシで計測した結果を、世間に対して丁寧に解説することが求められています。自分のモノサシのセンスを高めることは、事業提案力向上に直結します

1. 空き巣が仕事しづらい町って、どんな町？

捕まった空き巣100人に聞きました。仕事しづらい町って、どんな町？

いつだったか、NHKの「難問解決ご近所の底力」でやってましたね。

空き巣になったつもりで、（空き巣を働いたことがある人は思い出しながら、）そんな町のイメージ・特色を5通り考え、簡潔に記述してください。

番号	町のイメージ・特色（簡潔に）
1	
2	
3	
4	
5	

NHKの番組では、空き巣が嫌がる町とは、「皆が通りすがりの見知らぬ人にでも挨拶をする町」という結果が出ていました。そのほかにも、掲示板のポスターがめくれたままになっているとか、長期間放置された自転車があるとか、そのような町は、仕事がしやすいそうです。

共通することは、他者に対する関心、世間を意識する住民の目のようなことが根底にあるようです。それが薄いと隙が生まれ、空き巣が来ます。

空き巣は、命がけて観察し、自分のモノサシをつくります。モノサシが甘いと、捕まる可能性が高まるからです。それゆえ、こうした命がけの上でできあがったモノサシ（判断基準）は、大変役に立ちます。防犯対策として住民がすべきは、「挨拶運動」「まちの清掃」「放置自転車の撤去」ということになります。世間の目を意識し、どうぞ中まで覗いて下さいというような住民の心構えが溢れた町では、空き巣は落ち着いて仕事をする事ができません。

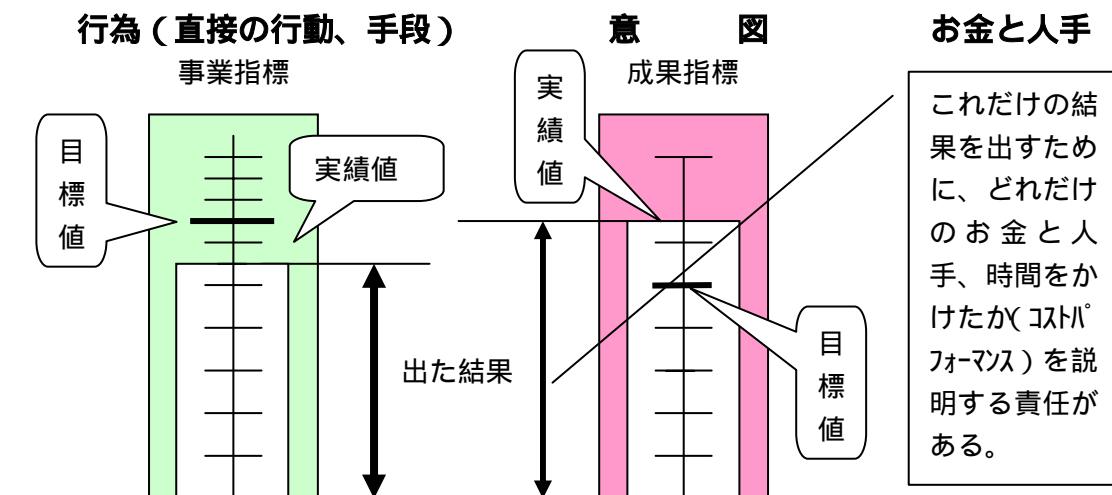
練習問題（ワークショップや研修における課題の例）

ここは、高級住宅街だ。その基準は？
 お金持ちって、どんな人。
 人に優しいまちって？
 IT企業が進出したがる地域とは？
 成果をあげている人や組織の秘密
 元気がある自治体の秘密

2. 評価、分析すること 説明責任を果たす 対話解説する

行為（事業実施量）と意図（成果）の両方について目標値を定め、事後に実績値を計測すれば、両者の比率としての達成度を見ることができます。また、かかったコストを合わせて計測し、それで実績値を割り算してみると、上手に仕事をしたかが判断できます。

指標というのは、そうした結果を解説するための親切な対話の道具であるべきです。



一番聞きたい事は、どれだけのコストをかけてどれだけの成果が出たか、ということです。順番としては、次表のようになります。

どれだけ頑張ったか、どれだけ遂行するのに障害が多かったか、というようなことは、別枠で評価してあげましょう。

1番 成果の量とかけたお金と人手と時間	20万円かけてフィットネスに通って、2kgやせました。
2番 意図の目標値の根拠、実績値	8kg減量すれば、BMIが22になるからです。でも、実績は2kgでした。
3番 行為の目標値の根拠、実績値	毎日水泳500mを6ヶ月続けるプログラムを組みましたが、週に1回しか行けませんでした。

…減量だけが目的ならば、1日2日絶食すれば0円で軽くクリアーすることでした。
 選んだ行為が間違いでは？ 体重が減ることが真の願いなの？ と考えてみる。

達成度を計る計算式は、以下の通りです。

$$\text{式) 達成度} = \frac{\text{実績・達成した量(実施できた事業量、出た成果 など)}}{\text{設定した目標値(事業予定量、目指した成果の量 など)}}$$

実績値 ÷ 目標値・・・目標に届いたかどうか、が最も基本となる割り算であるが!?

この割り算の結果が 1.0 以上になるようにしたいがために、目標値を低めに設定しようとするのはナンセンスです。目標値は、合理的に判断して、求められる最大値として設定します。

さらに、“求められる”の解釈に手加減を加えるような思考を持ち込んではいけません。しかし、一般にはそうなりがちなので、住民参加、情報公開(決定プロセス、思考プロセスをオープンに)することが求められます。

評価のための数値の作り方は、いろいろと工夫しなければなりません。数値は、分かりやすいものもいいことは、言うまでもありません。加えて、データを得やすいこと、加工しやすいことも大事です。

例) 行為については、以下のような割り算をします

- 1) 道路工事・・・総延長 10 Km 工事予定のうち、今年度中に 8 km まで完了。
 $8 \text{ Km} \div 10 \text{ Km} = 80\%$
- 2) ダイエット・・・毎日 1 時間の運動を 365 日継続すると元旦に計画を立ててはみた
が、大晦日に振り返ってみれば、30 日しかできなかった。
 $30 \text{ 日} \div 365 \text{ 日} = 8.2\%$

例) 意図については、以下のような割り算をします

- 1) 適正体重目指し 10.5 kg の減量を開始。目標達成まであと 6 kg !
 $10.5 \text{ Kg} - 6 \text{ Kg} = 4.5 \text{ Kg}$ の成果があった。
 $4.5 \text{ Kg} \div 10.5 \text{ Kg} = 42.9\%$ 目標を達成。
さらに、健康体になったか、モテモテになったか、自信を回復したか、なども意図として設定し、何とかして変化を計測することにします
- 2) ピオトープの整備によりメダカの棲む河川の数を全河川の 90% まで回復した。
- 3) 健康診断を呼びかけ、受診率を対象者の 80% にまで高めることができた。
さらに、その結果、早期ガン発見率を % まで高めることができたか・・・
- 4) 15 歳未満の少女の妊娠率を千人あたり 3% に (過去 5% 3% へ)

コストパフォーマンス B / C 等を考える・・・分子を算出・計測するのが難しい!

$$\text{式) 効果や効率} = \frac{\text{得られた成果や便益・・・(分子)}}{\text{投入したお金や労力・・・(分母)}}$$



- 例1) 体重5kg減量するのに10万円かった。(2万円で1kg)
- 例2) バイパス道路を整備したことで(建設費=分母)、渋滞が緩和され時間ロスが解消された。(所要時間が15分短縮 × 通行台数 × ドライバーの時給=分子)
- 例3) 講演会で、1時間100万円(=分母)の有名タレントに話をしてもらい、400人の市民(=分子)がそれを聞いて感動した。1万円で4人を啓発!(ただし、その継続は半日だったりして・・・)

よいパフォーマンスを得る 分母を小さくするか、分子を大きくするか
同じ目標でも、別の手段・行為を考えてみよう
やり方も工夫しよう、同じやり方でも上達しよう

3. 原因と結果を皆でよく考えよう

一般に、結果に対して、結局何が奏効したのか特定するのは難しいものです。

息を10分間止めたので死亡した、あるいは、痔の手術で重大なミスがあり肛門を縫いつぶしたのでウンコが出なくなった、というような明快な因果関係を見出すことができればよいのですが、なかなかそうはいきません。

また、数値的に計測し、割り算の形に持ち込みにくいものもあります。それでも、何とかして計測するようにします。数値に置き換える方法を、皆で考えます。空き巣の命がけの観察力を見習って一生懸命に考えることが大事です。「出会う人10人の内3人以上が挨拶しかけてきたら、その町では仕事をしない」というような基準を皆で見出すまで頑張ることが大事です。その努力をした当事者でなければ、目標達成のモチベーションを持ちにくいものです。

最も大事なことは、意図を確認し、原因と結果を明確にすることです。例えば、川の水質を改善するという意図を持ったとします(目的という言葉に置き換えても構いません)。このとき、得たい成果=結果は、当然水質が改善されることです。それを計測するには、BODやCODを測る方法があります。しかし、その数値は一般の人には実感が湧かないので、モチベーションが上がりにくいです。そこで、「メダカの棲む河川の数を全河川の90%まで回復する」というような目標値を設定します。次は、その意図を実現するための手段です。手段=原因とします。結果(成果)と原因はセットです。たとえば、ピオトープを作る、ホテル護岸にする、EM泥ダンゴを投げ込む、生活廃水を流さない、合成洗剤を使わない、川の掃除をする、メダカを放流するなど様々な手段が考えられます。奏効因子は、河川によって異なりますが、これらは、間違いなく何がしかの成果をあげるものです。しかし、ゴミ投棄禁止の看板立て、ゴミ不法投棄防止の巡回パトロールというような手段を選んだ場合は、川がきれいになるとは限りません。手段が間違ると成果はあがりません。意図が間違ってもっと悲惨なことになります。河川浄化のための住民の意識啓発、というようなことを意図して物事を始めたならば、ポスターの作製や小学生の絵画コンクールというような手段が採られ、結局子どもがポスターに描く「メダカの泳ぐ川」は、実現しないかもしれません。

意図を明確にし、結果(成果)と原因(手段)が明快なストーリーを皆で考えれば、自ずと成果の計測方法も定まり、具体的な活動も進みます。だから、常日頃から、モノサシのセンスの良い人を育て、地域に蓄積していく必要があると思います。